

せいび こうくじんけんもんだいこうえんかい ほうこく
《済美校区人権問題講演会 報告》

じんけんぶんか かんが
人権文化を考へる 『福を運んだでこまわし』

芝原生活部文化研究所 辻本一英さん

阿波木偶箱廻しを復活する会 中内正子さん 南君代さん

さ 去る12月4日(金)に瀬戸コミュニティセンター
せいび こうくじんけんもんだいこうえんかい かいさい こうし
で済美校区人権問題講演会が開催されました。講師に
とくしまし しばはらせいかつぶんか けんきゅうしよしよちよう つじもとかずひで
は徳島市から芝原生活文化研究所所長の辻本一英
むか ぶんか かんが ぶんか ぶんか
さんをお迎えし、『「人権文化を考へる」～福を運
だ、でこまわし～』と題してご講演いただきました。
あわ でこまわ ぶんか かい なかうちまさこ
また、阿波木偶箱廻しを復活する会の中内正子さんと
みなみきみよ ぶんか
南公代さんに「でこまわし」の実演をしていただき
ました。



「でこまわし」とは、「えびすさん」や「だいこく
さん」などのあやつり人形を木箱に入れて持ち運び、
えんにち いえいえ まわ い かどづ げい しゆくふくげい
縁日や家々を回って行った門付け芸・祝福芸のこと
しこく ごらく すく めいじ にんぎょうしばい
です。四国では娯楽が少なかった明治期に人形芝居
はったつ ぶんか なが
が発達しましたが、「でこまわし」はそんな文化の中
しこくさんち さんそん ごらく しゆくふく やくわり
で、四国山地の山村に娯楽と祝福をもたらす役割を
にな げいにん もの
担いました。しかし芸人は「物もらい」とさげすまれ
さべつ う こまご さべつ う
差別を受けたので、「子や孫には差別を受けさせたく
はいぎよう けつい にんぎよう ひそ かわ なが れき
ない」と廃業を決意し、人形を密かに川に流した歴
し
史もあります。

つじもと さべつ おそ でんとうき むけい
辻本さんは、「差別を恐れるがゆえに伝統的な無形
ぶんかざい すがた け ぶんらく
文化財が姿を消さざるをえなかった。しかし、文楽の
げんりゆう そんざい ひ さべつみんしゆう ほん
源流に存在した「でこまわし」は、被差別民衆の誇
ぶんか の
るべき文化である」と述べました。

さくねん つじもと しょぞう にんぎよう くに ゆうけい
昨年、辻本さんが所蔵する人形などが国の有形
ぶんかざい とうろく
文化財に登録されました。また、2007年にドイツで、
さくねん こうえん せいこう
昨年はフランスで公演を成功させるなど、「でこまわ
ぶんか ぶんか ぶんか ぶんか
し」は人権文化を求める潮流の中で、新たな役割を
にな
担っています。



南部こなんんやるDay

こうえん い
公園に行こう!

南部わくわくプレーパーク

とき 3月16日(火) 10:30~11:30

ところ やまてちよう こうえん いずみこうみんかんとり
山手町6丁目 ぞうさん公園(泉公民館隣)

たいしょう ほうくしよ ようちえん い ようじ ほんごしゃ
対象 保育所や幼稚園に行っていない幼児と保護者

スペースシャトル・しゃぼん玉

いろいろ飛ばそう!!

たいあわ なんぶ しゃかいきよういく
問合せ 南部ブロック社会教育センター

951-4641



ポ～/さんのささやき

ちきゆう おくいじよう ひとびと す いじよう
地球には60億以上の人々が住み、190以上ある
くにくに さまざま ちいき せいかつ
国々の様々な地域で生活しています。

わたし す まち ねんねんがいこく ひと み
私たちの住む町でも、年々外国の人をよく見かけ
るようになりました。

くに ことば ぶんか しゅうきよう せいかつしゅうかん
国によって、言葉・文化・宗教・生活習慣など
ちが ちがい みと たが
たくさんの違いがあります。違いを認め、お互いに
りかい あ すべ ひと あんしん かいてき く
理解し合うことで、全ての人々が安心して快適に暮らす

ことができるのではないのでしょうか。

すべ ひと たい こくせき はだ いろ ことば
全ての人に対して国籍や肌の色・言葉
ぶんか と おな せつ
や文化を問わず、同じように接している
いまいちど じぶんじしん とい
でしょうか。今一度、自分自身に問いか
けてみましょう。



しかくしょう とう りゆう ひと えいりもくてき のぞ るくおん てんじ かくだい みと
視覚障がい等の理由がある人のために、営利目的を除き「録音」「点字」「拡大」などを認めます。